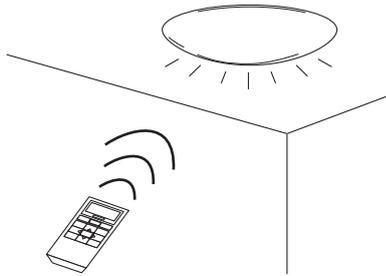


送信のしかた

必ずリモコンを器具に向けて操作してください。

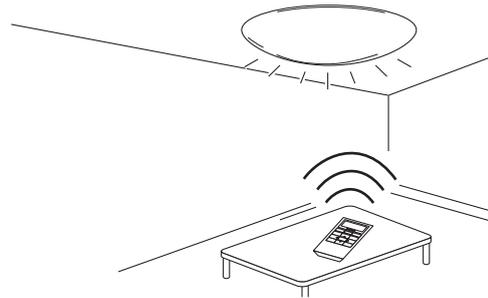
●通常の点灯・消灯の場合

リモコンを器具に向けて操作してください。



●「入切タイマー」・「おやすみタイマー」を使用する場合

使用する状態で点灯・消灯することを確認してください。



各部の名称

●CH表示
現在設定されているチャンネルが表示されます。

●明るさ・光色表示
調光・調色操作時に表示されます。

●入切タイマーセット表示
入切タイマーセット状況が表示されます。(5・6ページ)

●現在時刻表示

●入切タイマー設定表示
入切タイマー設定時に表示されます。(5・6ページ)

●全灯ボタン
LEDが昼白色、明るさ100%で点灯します。

●好み表示
「好み」ボタンで点灯時に表示されます。(3ページ)

●白色ボタン
LEDが昼光色、明るさ約70%で点灯します。

●おやすみタイマー予約表示
おやすみタイマーを予約した場合に表示します。(7ページ)

●お好みボタン
お好みの調光・調色状態を記憶させるときや、記憶させた調光調色状態で点灯させるときに使用します。

●暖色ボタン
LEDが電球色、明るさ約70%で点灯します。

●調光ボタン
LED(10段階)、保安灯(10段階)の明るさを調整します。

●入切タイマーボタン
入切タイマー設定時に使用します。(5・6ページ)

●調色ボタン
LEDの光色を白い色から暖かい色に連続で調整します。(11段階)

●おやすみタイマーボタン
おやすみタイマー設定時に使用します。(7ページ)

●保安灯ボタン
保安灯を、「明るく」・「暗く」ボタンで変更した値で点灯します。

●ON/OFFボタン
点灯/消灯します。消灯時は、最後に点灯していた状態で点灯します。

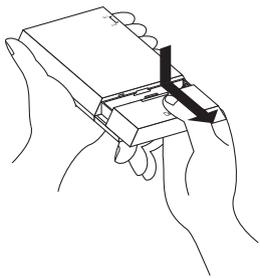
●時計設定ボタン
現在時刻の設定ができます。(4ページ)

●器具選択スイッチ
操作する器具のチャンネル(1 or 2)を設定します。(2ページ)

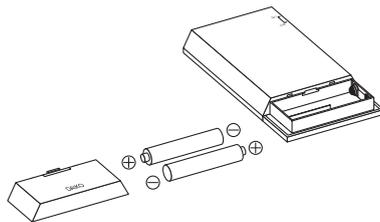
CH12	明るさ	30分	60分	光色	12
AM	PM	10:00	入切	好み	おやすみ
白色	全灯	暖色			
お好み	明るく	入切タイマー			
白色	ON/OFF	暖色			
保安灯	暗く	おやすみタイマー			

電池交換方法

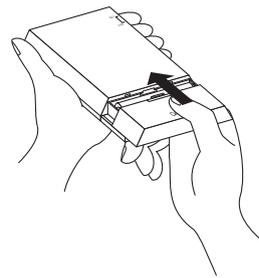
1. 裏面のフタを手前に引き上げてはまず。



2. 電池(単四2個)を正しく図のように入れる。



3. カチッと音がするまでフタを押し込む。



●同梱の電池は、照明器具本体を取付けた際の動作確認用電池です。

●リモコン操作できる距離が短くなってきたら、新しい電池に交換してください。

●電池の誤った使い方をしますと「液もれ」や「破裂」する危険がありますので次のことにご注意ください。

(1)電池のプラス+とマイナ-の向きを正しく入れてください。

(2)新しい電池と古い電池を混ぜて使用しないでください。

(3)電池には、同じ形状でも、特性の異なるものがありますので、種類の違う電池を混ぜて使用しないでください。

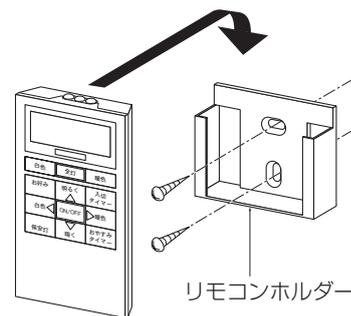
(4)電池を加熱、分解、ショートしたり、火の中に投入しないでください。

(5)長時間ご使用にならないときは、電池の「液もれ」が原因で故障になる場合がありますので、電池を取りだしておいてください。

取付方法

●リモコン送信器をなくさないように同梱されているリモコンホルダーは付属の木ネジで確実に固定してください。

※但し、リモコンホルダーにリモコン送信器を入れたまま、壁スイッチ代わりとしてご使用になる場合は、固定する前にその取付位置で照明器具が動作することを必ず確認してからリモコンホルダーを壁面の補強材のある位置に固定してください。



チャンネル設定

●器具選択スイッチ…1つの送信器で2台の照明器具を操作する場合
受信器のチャンネルに合わせてスイッチを切り替えることで1つの送信器で2台の照明器具を操作することができます。

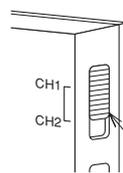
〈1台の器具のみ操作する場合〉

送信器の器具選択スイッチと照明器具の受信器のチャンネル設定スイッチが「CH1」に設定されていることを確認してください。

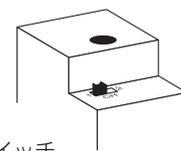
〈2台の器具を操作する場合〉

送信器の器具選択スイッチと2台目の照明器具の受信器のチャンネル設定スイッチを「CH2」に設定してください。

【送信器】

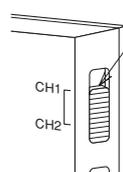


【受信器】

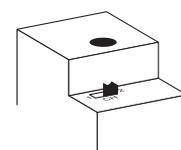


器具選択スイッチ

【送信器】



【2台目の受信器】

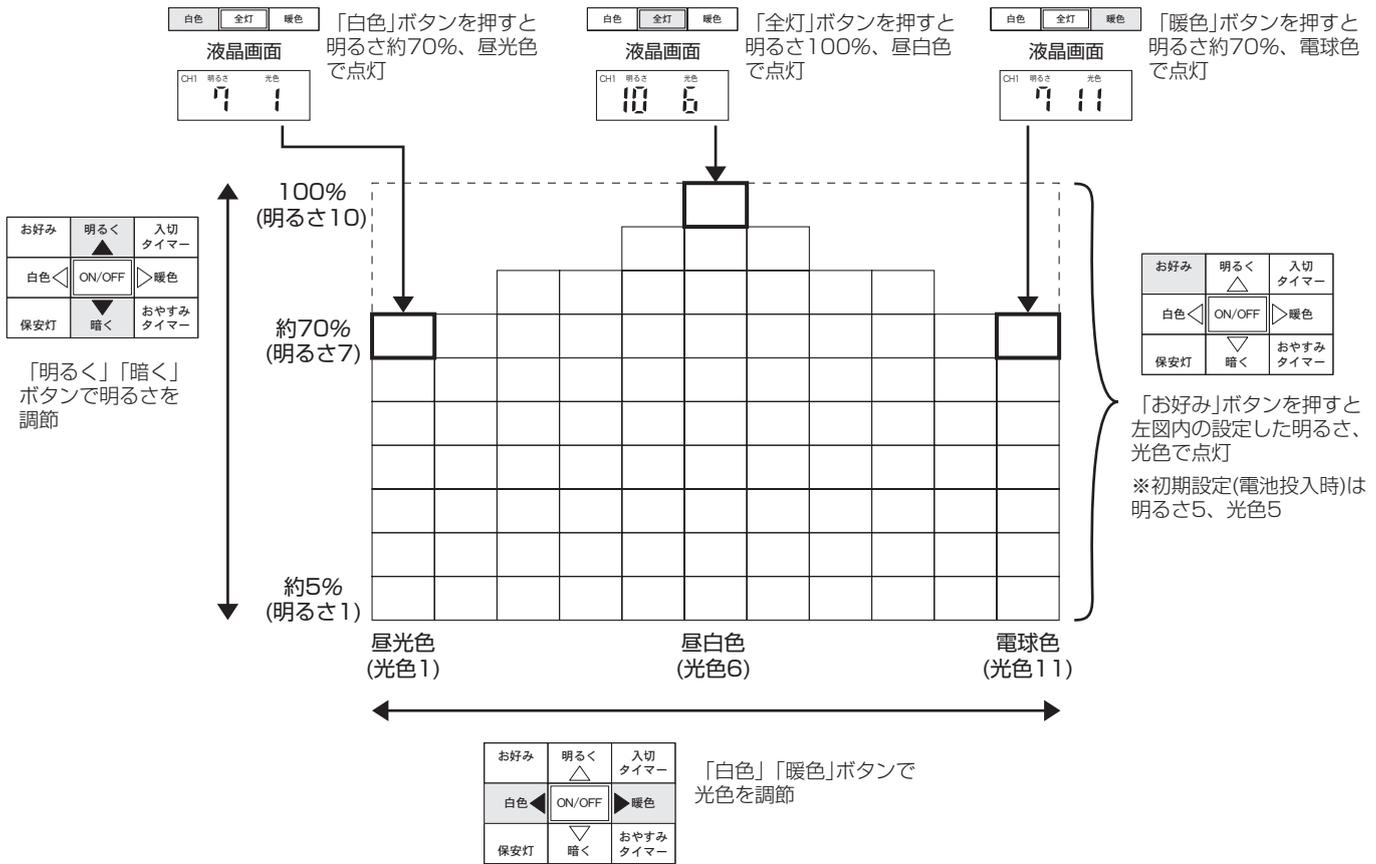


〈注意〉

- ・送信器側と照明器具側のチャンネルが異なる場合は動作しません。
- ・出荷時は送信器、受信器ともにチャンネルは「CH1」になっています。

明るさと光色の調整

●明るさは10段階、光色は11段階で調節可能です。



「お好み」ボタン設定方法

●よく使う明るさ、光色を「お好み」ボタンに記憶させることができます。

例) 明るさ5、光色5に設定する。

① 「明るく」・「暗く」・「白色」・「暖色」ボタンで、明るさ5、光色5に設定してください。

お好み	明るく △	入切 タイマー
白色	ON/OFF	暖色
保安灯	暗く ▽	おやすみ タイマー

液晶画面		
CH1	明るさ	光色
	5	5

② 「お好み」ボタンを5秒以上長押しすると、液晶画面に「お好み」表示が点灯し、「お好み」ボタンに記憶されます。

お好み	明るく △	入切 タイマー
白色	ON/OFF	暖色
保安灯	暗く ▽	おやすみ タイマー

液晶画面		
CH1	明るさ	光色
	5	5 (お好み)

③再度「お好み」ボタンを押すと、記憶した明るさ、光色で点灯します。

■「保安灯」を調光させる

●保安灯は10段階の明るさ調節が可能です。

- ①「保安灯」ボタンを押すと、保安灯が点灯します。
液晶画面に明るさの段数が表示されます。
※初期設定(電池投入時)は明るさ10

お好み	明るく △	入切 タイマー
白色<	ON/OFF	>暖色
保安灯	暗く ▽	おやすみ タイマー



- ②「明るく」・「暗く」ボタンで明るさを調節してください。
液晶画面の明るさの段数が変化します。

お好み	明るく △	入切 タイマー
白色<	ON/OFF	>暖色
保安灯	暗く ▽	おやすみ タイマー



- ③再度「保安灯」ボタンを押すと、②で調節した明るさで点灯します。

■「時刻設定」方法

- ①「時計設定」ボタンを「AM」または「PM」表示が点滅するまで長押ししてください。



○は点滅箇所を示します。

- ②「明るく」・「暗く」ボタンを押して、「AM」・「PM」を選んでください。
「AM」・「PM」が決まれば「ON/OFF」ボタンを押してください。



「明るく」「暗く」ボタン ※押す度に切り替わる。

- ③「AM」・「PM」が決定され、時刻表示が点滅します。



- ④「明るく」・「暗く」ボタンを押して時刻を設定してください。
ボタンを1回押すと時間が1分単位で変化し、長押しで10分単位で変化します。



- ⑤時刻が決まれば「ON/OFF」ボタンを押してください。
時刻の点滅が停止し、現在時刻が設定されます。



「入切タイマー」時刻設定方法

●お好みの時間に照明器具を自動で点灯(お好み)、消灯させることができます。
また2種類の設定を登録させておき、毎日同じ時間に動作させることができます。

初期設定(電池投入時)

	タイマー入	タイマー切
留守1	AM 6:00	AM 12:00
留守2	PM 6:00	PM 12:00

○は点滅箇所を示します。

①「入切タイマー」ボタンを留守番設定表示が点滅するまで長押ししてください。
液晶画面の留守設定1が点滅します。



②「明るく」・「暗く」ボタンで設定番号(留守1/留守2)を選択してください。
「明るく」・「暗く」ボタンを押す毎に、液晶画面の留守設定表示の点滅箇所が右図のように変わります。
留守1選択の場合 ⇒ 「」が点滅
留守2選択の場合 ⇒ 「」が点滅



「明るく」「暗く」ボタン

③「ON/OFF」ボタンを押してください。
液晶画面に②で選択した留守設定表示(「」または「」)と「入」が表示され、「AM」・「PM」または「-:--」表示が点滅します。



④「明るく」・「暗く」ボタンで点灯させる、または、点灯させないを選択してください。
「明るく」・「暗く」ボタンを押す毎に、液晶画面の「AM」・「PM」・「-:--」表示が切り替わり、点滅します。



「明るく」「暗く」ボタン 「明るく」「暗く」ボタン

AMに点灯させる場合に選択する。

PMに点灯させる場合に選択する。

点灯させない場合に選択する。

⑤「ON/OFF」ボタンを押してください。
液晶画面の時刻表示が点滅します。



⑥「明るく」・「暗く」ボタンを押して点灯時刻を設定してください。
ボタンを1回押すと時間が1分単位で変化し、長押しで10分単位で変化します。

⑦「ON/OFF」ボタンを押してください。
液晶画面に②で選択した留守設定表示(「」または「」)と「切」が表示され、「AM」・「PM」または「-:--」表示が点滅します。



⑧「明るく」・「暗く」ボタンで消灯させる、または、消灯させないを選択してください。
「明るく」・「暗く」ボタンを押す毎に、液晶画面の「AM」・「PM」・「-:--」表示が切り替わり、点滅します。



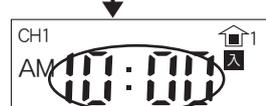
「明るく」「暗く」ボタン 「明るく」「暗く」ボタン

AMに消灯させる場合に選択する。

PMに消灯させる場合に選択する。

消灯させない場合に選択する。

⑨「ON/OFF」ボタンを押してください。
液晶画面の時刻表示が点滅します。



⑩「明るく」・「暗く」ボタンを押して消灯時刻を設定してください。
ボタンを1回押すと時間が1分単位で変化し、長押しで10分単位で変化します。

⑪「ON/OFF」ボタンを押してください。
(これで入切タイマーの設定は完了です。)
液晶画面が現在時刻表示画面に戻り、②で設定した予約番号(「」または「」)が表示されます。



■ 「入切タイマー」 セット方法

〈入切タイマー設定前〉



現在時刻を表示

〈入切タイマー1セット〉

- 「入切タイマー」 ボタンを押すと液晶表示が下図のように切り替わり、入切タイマー1がセットされます。



設定済の入切1のON時刻
または未動作(-:--)を表示

設定済の入切1のOFF時刻
または未動作(-:--)を表示

現在時刻を表示
入切タイマー1表示が点灯します。

〈入切タイマー2セット〉

- 入切タイマー1をセットしている状態で、「入切タイマー」 ボタンを押すと液晶表示が下図のように切り替わり、入切タイマー2がセットされます。



設定済の入切2のON時刻
または未動作(-:--)を表示

設定済の入切2のOFF時刻
または未動作(-:--)を表示

現在時刻を表示
入切タイマー2表示が点灯します。

〈入切タイマー1・2セット〉

- 入切タイマー2をセットしている状態で、「入切タイマー」 ボタンを押すと液晶表示が下図のように切り替わり、入切タイマー1と入切タイマー2が同時にセットされます。



設定済の入切1のON時刻
または未動作(-:--)を表示

設定済の入切1のOFF時刻
または未動作(-:--)を表示

設定済の入切2のON時刻
または未動作(-:--)を表示

設定済の入切2のOFF時刻
または未動作(-:--)を表示

現在時刻を表示
入切タイマー1・2表示が
点灯します。

〈入切タイマーセット解除〉

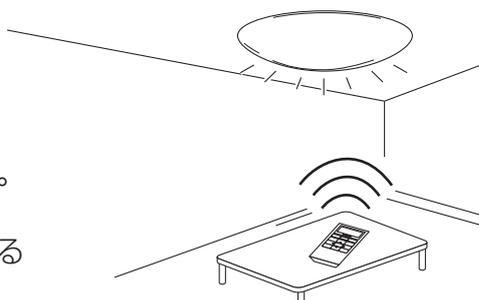
- 入切タイマー1・2をセットしている状態で、「入切タイマー」 ボタンを押す解除されます。



現在時刻を表示

(注意)

壁スイッチで消灯させた場合、リモコンでの操作ができません。
壁スイッチで点灯させてからリモコンを操作させてください。
タイマーはリモコンに記憶させるため、設定後は、ご使用になる
位置で照明器具が動作することを確認してください。

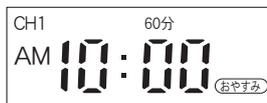


■「おやすみタイマー」設定方法

- 30分後または60分後に照明器具を自動で消灯させることができます。

〈60分タイマーセット〉

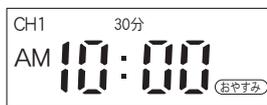
- おやすみタイマー設定されていない状態で、「おやすみタイマー」ボタンを1回押すと、60分タイマーが設定されます。



おやすみタイマー表示の場所に「60分」が表示されます。

〈30分タイマーセット〉

- おやすみタイマー設定されていない状態で、「おやすみタイマー」ボタンを3秒以内に続けて2回押すと、30分タイマーが設定されます。



おやすみタイマー表示の場所に「30分」が表示されます。

〈タイマー解除〉

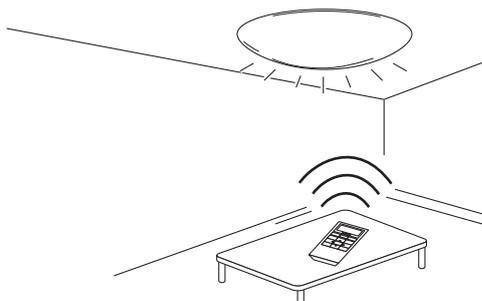
- おやすみタイマー設定されている状態で、「おやすみタイマー」ボタンを1回押すと、タイマーが解除されます。



おやすみタイマー表示の場所に何も表示されなくなります。

(注意)

設定後は、ご使用になる位置で照明器具が動作することを確認してください。



故障かなと思ったら

- 故障とお考えの前に、下記の項目をチェックしてみてください。

現象	考えられる原因	処置方法
照明器具が暗い。	調光が暗く設定されている。	照明器具が点灯しているときは、「明るく」ボタンを押して、調光を明るく設定してください。
リモコンを操作しても点灯しない。	壁スイッチがOFFになっている。	壁スイッチをONにする。
	器具選択スイッチが照明器具のチャンネルと異なっている。	器具選択スイッチを照明器具のチャンネルに合わせる。
照明器具が突然点灯する。	入切タイマーが設定されている。	「入切タイマー」ボタンを押して入切タイマーを解除してください。
点灯状態が勝手に切り替わる。	デモモード状態になっている。	器具本体(受信器)側チャンネルを「CH2」、リモコン(送信器)側チャンネルを「CH1」に設定してください。リモコンを器具に向けた状態で、「お好み」「保安灯」「入切タイマー」「おやすみタイマー」の4つのボタンを5秒以上同時に長押しすると、「ピー」と音が鳴り、デモモードが解除されます。

使用上の注意

- ・他の器具を併用する場合は、器具間を1.5m以上離してご使用ください。照明器具本体の受信部に強い光が入りますとリモコン操作ができない場合があります。
- ・リモコンは、照明器具本体から3m以内の所からご使用ください。方向や、壁紙、カーテンにより感度が多少異なる場合があります。特に、窓ガラスのある部屋でご使用になる場合は、受信部が壁側を向くように取付けてください。
- ・壁スイッチが、OFFの状態では、リモコンにより照明器具を点灯することができません。必ず壁スイッチをONの状態でご使用ください。
- ・リモコンにより照明器具を消灯状態にした場合、停電したのち、照明器具が点灯することがあります。故障ではありません。
- ・停電したのち、照明器具が停電前の点灯状態と、異なる点灯状態となる場合があります。故障ではありません。
- ・リモコンを落としたり、強いショックを与えないでください。故障の原因となります。
- ・リモコンに重いものをのせたり、踏んだりしないでください。故障の原因となります。
- ・リモコン内部や接点に、水など液体が、こぼれないように注意してください。故障の原因となります。
- ・直射日光の当たるところや、暖房器のそばなど温度の上がる場所や、湿度の高いところにはおかないでください。故障の原因となります。
- ・ライトコントローラー（調光器）との併用はできません。
- ・器具と送信器の間に遮へい物があると、リモコンが動作しない場合がありますので、その際には遮へい物を避けて操作してください。
- ・送信部・受信部が汚れますと、動作しにくくなりますので、柔らかい布で拭いてください。
- ・器具の近くでインバータ器具を併用する場合、誤動作することがありますので、ご注意ください。
- ・本取扱説明書の他に、取扱説明書が同梱されている場合は、そちらも必ずお読みください。
- ・長時間お使いにならないときは必ず壁スイッチを切って節電に心がけてください。（リモコン送信器や補助スイッチで消灯した場合、マイコンを使用しているためわずかな電流が流れて約1.0Wの電力を消費します。）